

伝統工芸について調べる

伝統工芸とは、古くから受けつがれてきた技術や技法により、おもに日常生活で使用される製品を手作りする仕事のことで、愛媛県の伝統工芸といえば何を思い浮かべますか？

砥部焼、伊予かすり、菊間瓦、桜井漆器、そして大洲和紙・・・。

伝統工芸品は機械により大量生産されることなく、職人の手でていねいに作られています。

そのため、課題は職人の後継者不足と高齢化です。

伝統工芸はそれぞれの地域でつちかわれてきました。伝統工芸について調べると、その地域の歴史と産業がわかります。今回は、伝統工芸について調べてみましょう。

調べるためのキーワードと分類記号

キーワード

伝統工芸 伝統工業 伝統産業 伝統文化
工芸品 職人 手仕事 地場産業 砥部焼
大洲和紙 伊予絣 菊間瓦 桜井漆器 下駄
伊予生糸 和ろうそく など

分類記号

29 地理
36 社会
50 技術
60 産業
75 工芸

参考図書（児童）で調べる



入門的な情報です。

参考図書についてはパスファインダーNo. 3を参考にしてください。

タイトル	出版社 出版年	請求記号	内容	配架 場所
総合百科事典 ポプラディア	ポプラ社 2021年	R031 ソウ	大系的に学習できる百科事典。 伝統工芸の項目では都道府県ごとの特徴を解説。	2階 参考
ポプラディア情報館 伝統工芸	ポプラ社 2006年	750 テン	日本の伝統工芸が育まれた歴史的な背景と、現在作られている伝統的工芸品を素材別・種類別に解説。	

おすすめの児童書

タイトル	出版社 出版年	請求記号	内容	配架 場所
日本の伝統文化 仕事図鑑	金の星社 2019年	Tマス 366 ニホ	日本の伝統文化にたずさわる、いろいろな仕事を紹介。全2冊。	2階 YA
調べてみよう！日本の 職人伝統のワザ	学研教育出版 2011年	Tマス 502 シラ	伝統文化の基礎や仕事の様子、職人の作品などを、豊富な写真でわかりやすく解説する。全7冊。	
調べる！47都道府県 伝統工芸で見る 日本	同友館 2018年	750 シラ	国の伝統的工芸品に指定されているものを取り上げ、その歴史や特徴、つくり方などを中心に、都道府県ごとに紹介。	2階 児童
伝統工芸のよさを 伝えよう	汐文社 2020年	Tマス 750 テン	47都道府県の伝統工芸を紹介。身近な地域について調べるときに役立つよう、文章の書き方、調べ方も説明する。全3冊。	
日本の伝統工芸	河出書房新社 2017年	Tマス 750 ニホ	47都道府県の伝統工芸品を、イラストを使って楽しく紹介。「手作りの技」を通して、日本の文化を学習できる。	小学 教科 4年

地域資料で調べる



地域資料はむずかしい内容のものもありますが、地元についてくわしく学べます。

タイトル	出版社 出版年	請求記号	内容	配架 場所
ふるさと大洲 歴史物語	大洲市 教育委員会 2020年	K27 フル	中学生副読本。大洲和紙、木蠟、砥部焼などの伝統工芸が紹介されています。	2階 地域
伝統を綴る	いよざん地域 経済研究センター 2015年	K60 テン	愛媛県の伝統的特産品を地域別にくわしく解説しています。	1階 地域

愛媛県の伝統工芸品



砥部焼（砥部町・松前町・松山市）

砥部町を中心に作られている磁器のこと。国の伝統的工芸品※¹に指定されています。

江戸時代、砥部町をおさめていた大洲藩が、財政のたてなおしのために特産品の伊予砥（砥石）のくずを利用して磁器の開発をはじめたことが砥部焼のはじまりとされています。実用性とデザインをかねそなえた砥部焼は、全国的にも人気があります。

2021年、砥部町を舞台にした映画『未来へのかたち』が公開され、注目度はますます高まっています。

伊予かすり（松山市）

かすりとは「たて糸」と「よこ糸」でさまざまな模様を織り上げる伝統工芸です。かすりの着物は昭和初期まで日本人の普段着として愛されており、そのなかでも松山市特産の伊予かすりは、久留米がすり（福岡）、備後がすり（広島・岡山）とならぶ日本三大かすりのひとつに数えられています。伊予かすりは明治時代、日本一のシェアをほこりました。

現在では、ポーチやバッグなどさまざまな製品が作られています。

大洲和紙（内子町・西予市）

平安時代から作られていたといわれる大洲和紙は、書道用紙・障子紙のほかにも、五十崎町の伝承行事の「大風合戦」に貼られる風紙なども製造しています。

国の伝統的工芸品※¹に指定されています。

現在でも地元の伝統工芸士と職人により手作業で、ていねいに作られています。



下駄（大洲市）

肱川の河口に位置する長浜町は、かつて木材の集積地でした。

この木材を使用して作られた下駄は、足ざわりの良い白木しあげにこだわり、幅の広い花緒を使うことできゅうくつ感が少なく足になじみ、長時間はいても疲れにくいという特徴があります。現在、大洲市は市産のヒノキを使った「保育下駄」を誕生祝い品として子どもに贈っています。※²

※¹ 経済産業大臣指定伝統的工芸品のこと。愛媛県では砥部焼と大洲和紙が認定されている。

※² 2022年1月から開始。10ヶ月の赤ちゃんを対象に贈られる。

インターネットで調べる

◆伝統工芸 青山スクエア（伝統的工芸品産業振興協会）

日本の各都道府県で指定されている伝統的工芸品を紹介。地域や業種などから検索できます。

<https://kougeihin.jp/>

◆コウゲイジャパン（株式会社オープンドア）

日本の伝統工芸品の特徴や歴史、制作工程がわかります。

<https://kogeijapan.com/locale/ja-JP/>

◆えひめの伝統的特産品について（愛媛県経済労働部観光交流局）

伝統的特産品とは、県内で長い年月をこえて受けつがれた伝統的な技術・技法により製造され、えひめの風土のなかではぐくまれてきた郷土色ゆたかな伝統性のある工芸品・民芸品などです。こちらのサイトからパンフレットをダウンロードできます。

<https://www.pref.ehime.jp/h01999/syunsaikan/denntoutekitokusannhinn.html>

施設に行って調べる

◆砥部焼伝統産業会館

砥部焼の歴史がわかる資料や、貴重な作品を展示しています。

<https://www.town.tobe.ehime.jp/site/tobeyakidentosangyokaikan/densan.html>

◆伊予かすり会館

伊予かすりの製造工程や「いげた」や「十字」など特徴的な文様の展示とギャラリーが楽しめます。

<https://e-hime.jp/kasuri/>

◆大洲和紙会館、天神産紙工場

工場内では、和紙の製造工程の見学や、紙すき体験ができます。敷地内にある大洲和紙会館ではかわいいメモ帳や小物などを販売しています。

<https://oozuwashi.business.site/>

発行：大洲市立図書館

〒795-0065 愛媛県大洲市東若宮 17 番地 5

電話 0893-59-4111 F A X 0893-59-4123